

SPIRITS-J

Sitagliptin Registration Type2 Diabetes - Juntendo Collaborating Project

2型糖尿病患者に対するシタグリプチン投与による血糖コントロールへの影響に関する調査

SPIRITS-J NEWS LETTER 6月号



謹啓

紫陽花が色鮮やかに咲く季節を迎えました。例年よりも遅い梅雨入りを前にお天気も不安定ですが、お変わりなくお過ごしでしょうか。

ご多忙中にも関わらず多くの先生方の協力により、研究参加施設も100施設を目前としております。また、当センターでSRL外注検査の準備が遅れたために、先生方の症例登録が進まず大変ご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。参加登録を頂きました施設より順次、外注セットを地区担当のSRLスタッフがお届けに参りますので、ご協力お願い申し上げます。ご不明な点があれば、すぐに対応をさせていただきます。電話・FAX・Mailの何れでも結構ですので、臨床研究センター宛てにご連絡下さい。

さて朗報です。本研究の主任研究者である糖尿病・内分泌内科 綿田裕孝先生が6月1日付けで、同講座の主任教授に就任されました。後日、改めてご挨拶を頂きますが、先ずはご報告のみさせていただきます。また、9月11日(土)に第2回糖尿病循環器研究会を開催予定しております。場所は順天堂大学10号館、終了後の懇親会はセンチュリータワーを予定しております。詳細が決定次第、ご連絡を申し上げます。

謹白

今月のトピックス

TECOS(Trial to Evaluate Cardiovascular Outcomes after Treatment with Sitagliptin): 心血管系イベントに対するシタグリプチンの影響を評価する目的で、プラセボを対象薬とした二重盲検比較試験が2008年12月より世界約30カ国(残念ながら日本は参加していません)で、現在実施されています。対象は50歳以上、心血管系疾患の既往を有する2型糖尿病患者さんで、約14,000例を対象予定とした大規模な臨床試験です。今年末まで症例を登録し、その後、約4~5年の観察期間を予定しています(2015年1月終了予定)。

平成22年6月吉日

順天堂大学循環器内科 代田浩之 大村寛敏

糖尿病内分泌内科 綿田裕孝 三田智也

臨床研究センター 松岡 淨 田中淳子 橋本友紀